あすの時代を創るパートナーです

東西化学産業

河野社長

総合水処理

水のコンサルタント

総合水処理メーカーである東西化学産業は、1964年の創業から全国各地の水処理を手掛けている。ボイラー水、冷却水、医療用水、工業用水などへの水処理薬剤をはじめ、薬品注入装置、硬水軟化装置、ろ過装置等の幅広い水処理機器装置の販売を行っているが、近年ニーズが増えてきたのが「浴槽水処理」や「プール水処理」の分野だ。

この分野では水をきれいに保つためのろ過装置から衛生管理に必要な殺菌剤や配管洗浄剤、そして水質分析に至るまで、限りある水資源を有効活用できるよう最新技術を提供。「特に薦めたいのは『二酸化塩素殺菌』。これは従来の塩素殺菌では避けられない塩素臭やトリハロメタン（発がん性物質）の抑制効果が高く、また最近の浴槽管理で問題となっているレジオネラ属菌に対しても、塩素以上の効果を発揮する」と河野眞一郎社長。

このレジオネラ対策商品は全国で1400件以上の実績を上げている。

「二酸化塩素殺菌のように、確実な効果と利用者の快適さの双方の満足を『より少量の薬剤』で引き出すことが、これからの水処理だと確信している」と同社長。

薬品、機器装置の研究開発から製造、販売、そしてメンテナンスに至るまで一貫して行うが、単に薬品や装置を提供するだけではなく、顧客のさまざまな要望を聞き、総合的に「水づくりを提供する」という意識で取り組んでいる。

河野社長は「常に社員全員が『水のコンサルタント』としての高い意識を持っている。水に関する問題があったら、この機会にぜひ問い合わせいただけるとお役に立てると思う」と話す。

■会社概要

本　　社	大阪市中央区城見2-1-61ツイン21ＭＩＤタワー
設　　立	1964年６月
事業内容	総合水処理（水処理システムの設計およびコンサルティング。水処理薬剤の開発、製造、販売。水処理装置・機器・計測器の開発、製造、販売。水処理システムのアフターサービスなど）
資 本 金	2億1000万円（グループ3億6000万円）　従業員211人（同254人）

水はいのちの媒体

水は、自然と生物を結ぶ、いのちの媒体。
水の流れに人々は憩い、集い、さまざまな文明の足跡を生みました。
水は、いのちの系譜――
水の未来は、地球文化の、人の未来。
この、唯一の存在であると同じに、
限りある資源でもある水を有効に生かし、
多様な用途に最も適した利用方法を発見すること――
私たち東西化学の使命です。

TOHZAI H2O® TREATMENT

最先端の綜合水処理技術で明日を拓く。
東西化学産業では、長年の経験と研究開発が生んだ綜合水処理技術力を最大限に発揮し、一般産業用水から医療、バイオテクノロジー、精密工業用の超純水まで、さまざまな分野の水処理に取り組んでいます。
プール水　製造用水　空調用水　その他用水　医療用水

（東西グループ）東西工業（株）／東西電工（株）／東西物流（株）／マコト商事（株）
東西化学産業株式会社
本　社／〒540-6118　大阪市中央区城見2-1-61（ツイン21MIDタワー18階）TEL（06）6947-5511　FAX（06）6947-5510
営業本部／〒104-0033　東京都中央区新川1-22-11（フジライト新川ビル7階）TEL（03）5566-0601　FAX（03）5566-0605
〈支店〉仙台・東京・名古屋・大阪・福岡〈営業所〉札幌・仙台・新潟・宇都宮・東京・千葉・静岡・名古屋・金沢・滋賀・神戸・高松・広島・福岡
〈工場〉宇都宮・岡山・草津〈分析センター〉宇都宮・岡山〈試験センター〉草津〈設計センター〉草津〈物流センター〉東京・東大阪

NECディスプレイソリューションズ

鈴木執行役員

デジタルサイネージ

ホテル・旅館にマッチしたオールインワンの提案

鈴木文一朗・執行役員兼国内販売本部長に聞く

――電子的な掲示板を指す「デジタルサイネージ」の言葉も一般に使われるようになってきた。

「2015年には1兆円市場になるとも言われており、今後伸びていくだろうとみんなが注目し始めた。08年の年頭、私は『デジタルサイネージ元年にしたい』と抱負を言ったが、今はもう様変わりしており、パブリックディスプレイで比べるとその当時の3倍ぐらいの市場規模になった。やっと日本でもサイネージ文化が浸透してきたと肌で感じている」

――そのデジタルサイネージ分野をリードしている企業がNECだ。

「大規模配信ができるもの、社内ネットワークにつながるもの、スタンドアローンと、3つの戦略があってそれぞれが花咲いてきている。配信型のものは、大きなところでは羽田国際空港に500台ほど入っている。こういった需要は今後さらに伸びていくだろう。ネットワーク型では、広告表示目的のものもあるが、それぞれの業種でそれぞれの業務に使うのが活用のメーンになっている。例えば、製造業では食堂に置いて従業員が見る掲示板にしたり、ホテルでは行灯として用いたりしている。スタンドアローン型の『見映（ミハエル）』は、32型モデルに続いて42型モデルも投入したが、販売が伸びている。32型の価格は19万8千円と安いから、デジタルサイネージを試しに導入したいというお客さまに適している」

――売れ筋の傾向は。

「今、大画面が流行になっている。当社の液晶ディスプレイでは、2台合わせてベゼル（画面の外枠）幅が6・7ミリというスリムベゼルタイプが好評で、マルチスクリーン画面の9面や25面などの使い方がかなり出てきている。大画面を1枚のディスプレイで作るより工事もすごく楽という点が受け始めた。また、今までモニターは建物の中しかなかったのだが、屋外で使うニーズが増えてきており、屋外の大画面もLEDを使ったサイネージを今回ラインアップに加えた」

「デジタルサイネージのシステムはマルチスクリーンの大画面から小型のスタンドアローン型までそろっており、さらに屋外でのニーズにも対応れるだろう。無機質なIT機器としてではなく、インテリアの方向性だ。什器のベンダーとも手を組んでいるので、そのホテルにマッチした提案ができる」

「コンシェルジェが説明する時、また、披露宴や会議で司会が話す時に液晶ディスプレイを用いる場合、相対するお客さまはディスプレイの裏側を見ることになる。裏側をシンプルなデザインにした新商品を発売したので、ホテル・旅館できっと受けるのではないか。表側のデザインには凝るが、これまで裏側まで気を配るという発想はあまりなかった」

――デジタルサイネージの利用をホテル・旅館に今後どう広げていく。

「結婚式や宴会などの案内は当然として、ホテル・旅館の中で名産や名所など地方の情報を発信することも重要になる。街角に置いて観光案内をしている地域があちこちにあるが、そういったサイネージはホテル・旅館にも絶対に必要だ。ガイドブックに載っていない地元情報が手に入ればお客さんはたくさん来るはずなので、地方文化の情報発信基地としてのホテル・旅館の役割を提案していきたい。また、今後、海外のお客さまがますます増えてくるだろうが、例えば韓国や中国の旅行者にも使ってもらえるよう、その国の言語で表示されるタッチパネル形式も面白いのではないか」

――観光振興事業に取り組んでいる地域に対するアプローチは。

「映像を使った町興しのイベントを自治体と組んでやってみたい。例えば、スキー場のゲレンデをスクリーンに見立て、映像を投影して何かのイベントをやるというのも面白いと思う。興味のある自治体があったら、ぜひ声をかけてほしい」

■会社概要

本　　社	東京都港区芝浦４丁目13-23　ＭＳ芝浦ビル
創　　業	2000年１月18日
事業内容	映像表示装置と映像表示ソリューションの開発、製造、販売
資 本 金	30億円
従 業 員	約580人

ホテル内の空間に、一花添える演出を。

Empowered by Innovation　NEC

Multisync® ディスプレイは
1985年10月の発売以来25周年を迎えました。

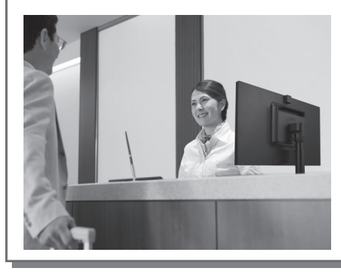
館内の通路やロビーに
施設案内や周辺観光などの
インフォメーションを大画面で提供

簡単デジタルサイネージ
美映エル（ミハエル）　42型　32型

●手軽に始められるオールインワンキット※
●場所や用途に合わせて画面をタテ・ヨコに設置可能
●静止画・動画・テロップを組み合わせて簡単にコンテンツ作成
※USBメモリとコンテンツ作成用のパソコンは別途ご用意ください。

キット構成
液晶ディスプレイ
＋
メディアプレーヤ
＋
スタンド
＋
ソフトウェア

フロントやカウンターに
洗練された空間に融け込むクールなデザインで魅せる――。



23型ワイドディスプレイ
Office Cool™
GOOD DESIGN

●薄型・軽量・シンプルデザイン
●さまざまなエコ機能で省電力化

宴会場前やエントランスに
宴席案内や催事の情報をネットワーク経由で表示させるソフトウェア

ホテル宴席案内・館内インフォメーションシステム
AdWindow Select SX

●予約情報を基にして当日の宴席案内や行灯を自動的に表示
●一度の情報入力で複数の掲示板内容を同時に更新

NECディスプレイソリューションズ
■お問い合わせは　国内販売本部 03-5446-5230　受付時間 9：00～12：00 13：00～17：00 月曜日～金曜日（日・祝日、その他特定日を除く）
■ Multisync、AdWindow、Office Coolは、NECディスプレイソリューションズ株式会社の商標または登録商標です。
■ 正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
http://www.nec-display.com/jp/